

平成29年度東井義雄教育塾「講演会」・創生塾「研究会」要項について

要項ができましたので、お知らせいたします。

東井義雄先生は、子どもたち一人ひとりのいのちが輝く教育を実践・探求に尽くされ、また、学校・地域・保護者との連携を行いふるさとづくりにも貢献されました。東井先生の人生観・教育観に学び、新たなふるさとづくりの一助になればと考えます。多くの方々にご参加をいただき、参考にさせていただければ幸いです。一つの小さいヒントが、大きな変革をもたらします。

平成29年度 東井義雄教育塾「講演会」開催要項

～テーマ ふるさとを愛する学力～

1 目 的

日本のペスタロッチと称される東井義雄先生は、ふるさと但馬で、子どもたちのいのちが輝く^{まなびや}学舎をめざし、「いのちの教育」の実践・探究に尽くされました。「自分は自分の主人公世界でただひとりの自分をつくっていく 責任者」の言葉を遺され、一人一人が主体的に生きる教育の実践につくされた東井義雄先生の教育観・人生観に学び、新たなふるさとづくりの一助とします。

2 概 要

- 1) 日 時 平成29年8月20日（日）13時30分～15時55分
- 2) 場 所 豊岡市立但東市民センターホール 豊岡市但東町出合 150
- 3) 日 程
ア 開 会 13:30～13:35
イ あいさつ 13:35～13:40
豊岡市長 中 貝 宗 治 氏
ウ 講 演 13:45～14:45
・ 演 題 「ふるさとが育てる絵を描く心」
・ 講 師 京都市立こどもみらい館館長・絵本作家
元兵庫県教育委員長
永 田 萌 氏
エ 実践発表 14:50～15:00
・「いのちの言葉」をメロディーにのせて
ギター演奏「小さい勇気をこそ」
元神戸市教育委員長 森本 純夫 氏

オ トークショー

テーマ「いのち輝くふるさと」

15:00～15:55

永田 萌氏・森本純夫氏・中貝宗治氏

進行：衣川清喜

- 4) 対象者 一般、地域リーダー、教育関係者
- 5) 主催 白もくれんの会
- 6) 後援 豊岡市、豊岡市教育委員会、但馬県民局、但馬教育事務所、豊岡市小学校長会、豊岡市中学校長会、豊岡商工会議所、豊岡市商工会、但馬信用金庫、但東区長協議会、コミュニティあいはし、高橋振興対策協議会、資母まちづくり協議会、但東PTA連絡協議会、但東青少年健全育成子育て応援団

平成29年度 東井義雄創生塾「研究会」の開催要項

1 目的

東井義雄先生は、「いのちの教育」、「村を育てる学力」等々の教えを多くの実践の中で言葉や書籍として遺されました。

その教えを新しい時代に生かすための研究者、実践者の小さな集いが、東井先生生誕の地でスタートしました。フリーなディスカッションがふるさとを愛する子どもたちの育成と地域の活性化に繋がっていくことを願っています。

2 概要

(1) 日時 平成29年8月19日(土) 14:00～17:00

(2) 場所 豊岡市但東町出合 但東庁舎大会議室
但東町正法寺 ホテルシルク温泉やまびこ

(3) 日程

ア 研究会 14:00～17:00

場所 但東庁舎大会議室

テーマ「教育文化の創造」

アドバイザー 朝日大学教授 豊田ひさき氏

講話 大阪市立大学大学院准教授 森 久佳氏

「問い/悩み続ける教師としての東井義雄」

講話 但馬信用金庫人事部長 小山 尚之氏

「東井義雄先生の言葉に導かれて」

—組織活性化に向けた基本的思想—

イ 研修会 18:30~21:00

場所 ホテルシルク温泉やまびこ

テーマ「東井義雄先生の言葉」

ウ 対象者

① 研究者 大学、市民大学等の研究者、大学院生、大学生 約15名

② 実践者 小・中学校、研究所、塾等の実践者 約15名

③ 一般 東井義雄教育の顕彰活動関係者 約20名

(4) 参加人数 研究者・実践者約30名、関係者約20名

(5) 主催 白もくれんの会(東井義雄顕彰会)

(6) 後援 豊岡市、豊岡市教育委員会

連絡先 東井義雄記念館

TEL 0796-54-1000

FAX 0796-54-1005

担当 谷本、西垣